【本のつくりかた】

切る

山折り

谷折り

このとおりに折ると

なんと！びっくり本になるよ！！！

☆発行☆

鎌倉市中央図書館　0467（25）2611

2015年7月

☆なつやすみの　きゅうかんび☆

7月27日（月ようび）

8月1日（土ようび）

なつやすみに おすすめのほん

2015 中学年 向け

Eハ
『やめろ　スカタン！』
くすのきしげのり／作　羽尻利門／絵
小学館　2014

なつやすみがはじまり、サトルとシンゴとマサトの３人はプールへあそびにいきます。

水にかおをつけるれんしゅうをしようとするシンゴに、ふざけて水をかけてたら…おこっちゃった！「やめろ、スカタン！」

そのあとどうなるのかな？

J481
『海のいきもの
光るいきもの』
大場裕一／著　宮武健仁／写真
くもん出版　2015

よる、海がひかっているときがある。あれはなんだろう。ホタルイカ、ウミホタル、ホタルジャコ…。なまえにホタルとつくけどホタルじゃないよ。どうやってひかるのか。なぜひかるのか。このひかるシリーズは、『陸のいきもの』、『海のいきもの』、『キノコ』の３さつです。

J489
『動物のおいさん、動物のおばあさん』
高岡昌江／作　学研教育出版　2014

飼育係がアヘ頭の動物を紹介しています。どの動物もおじいさん、おばあさんです。

人気者の「アシジラ象の春子さん」「フタコブラクダのツガルさん」も登場します。

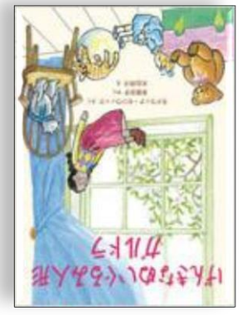
それぞれの動物が、動物園でどんなふうに過ごしたかが写真といっしょにつづられた記録です。

J913 オ
『三びきのたんてい』
ふじわら正／文　長新太／絵
童話館出版　2013

こぶたとうさぎはたんていでした。なぞがあったら、げんきいっぱいたちむかいます。ところがあるひ、２ひきのまえにあしをひきずったかげがあらわれます。じつは、このかげはとんでもないめいたんていなのです。いちばんきいしょのはなしは「かどのせんこうのなぞ」だよ。

J913 ヤ
『先生、しゅくだいわすれました』
山本悦子／作　佐藤真紀子／絵
童心社　2014

えりこ先生は、毎日しゅくだいをだします。しかも、わすれたときは「おまけのしゅくだい」もいなくてはなりません。ある日、しゅくだいを忘れたじょうすけは、ウソのいいわけをしてしまいます。先生から、ウソをつくならばれ手が楽しくなるようなのをつかなくちゃといわれます。たのいいワンけたらしゅくだいをわすれてもしかられないのかな？



J933 セ
『けんきちぬいぐるみ人形ガルドラ』
モドウィナ・セジウィック／作
多賀京子／やく　大社玲子／え
福音館書店　2014

だいじにしているぬいぐるみが、ずっからないことはありませんか。

あなたがしらないうちに、ぬいぐるみはなにをしているのでしょう。ぬいぐるみのガルドラは、やねにのぼったり、川をおよいだりします。どうしてそんなことができるのでしょう。いっしょにぼうけんにでてみよう。